

## PRESS RELEASE

報道関係各位

国立大学法人東京大学  
株式会社大和証券グループ本社東京大学と大和証券グループ本社とのパートナーシップ協定の締結について

国立大学法人東京大学（東京都文京区、総長：藤井 輝夫、以下、「東京大学」）と株式会社大和証券グループ本社（東京都千代田区、代表執行役社長：荻野 明彦、以下、「大和証券グループ本社」）は、2024年5月10日にパートナーシップ協定（以下、「本協定」）を締結しました。本協定は、金融・資本市場分野に関する教育研究など相互に協力が可能な分野において連携・協力することにより、より良い未来社会の実現を目指すものです。

## （背景・目的）

円安やインフレを始めとする市場環境の急速な変化にとどまらず、地球規模で発生する社会・環境問題は年々複雑化しており、より良い未来社会を実現させるためには、大きなビジョンの共有に基づく連携及び国際的なイノベーションの創出による社会課題解決へのアプローチが必要とされております。

これまで両者は、研究・教育への支援及び研究成果の社会還元を推進するため、様々な領域で連携を行ってきました。スタートアップ企業の育成・支援を目的とした「東京大学本郷テックガレージ」、国際教育・交流の促進を目的とした海外留学生向けインターンシッププログラムである「The University of Tokyo Research Internship Program (UTRIP)」、そしてフィンテック分野に係る社会実装・実用化を視野に入れた共同研究として社会連携講座「次世代運用テクノロジー」などの取組みです。

今般、本協定を締結することにより、東京大学及び大和証券グループの両者が有するネットワークの活用を促進し、更なる連携強化を図っていきます。金融・資本市場を通じた企業成長の加速や新たな領域の資金循環の促進、政府が掲げる金融経済教育の推進など、下記に掲げる5項目の連携分野の支援・研究を行うことで、社会及び経済の発展、ひいては豊かな未来の創造に貢献してまいります。

## （本協定における連携分野）

- ① スタートアップ企業の育成・支援
- ② 国際教育・交流の促進
- ③ 金融経済教育を通じた金融リテラシー向上に向けた取組み
- ④ フィンテック分野に係る社会実装・実用化を視野に入れた共同研究
- ⑤ 金融・資本市場を通じたフロンティア開拓に向けた共同研究

(東京大学 総長 藤井 輝夫のコメント)

今回のパートナーシップ協定締結により、大和証券グループ本社との連携を更に発展させてまいります。これまで取り組んできたスタートアップ企業の育成・支援のさらなる充実に加え、金融・資本市場を通じた持続可能な社会の構築を目指し、金融経済教育を通じた金融リテラシーの向上や次世代運用テクノロジーの開発などに取り組むことで、より良い未来社会の実現に貢献してまいります。

(大和証券グループ本社 代表執行役社長 荻野 明彦のコメント)

資産運用立国実現に向けた取組みにより、金融・資本市場への注目度はかつてないほど高まっています。日本最高峰の研究・教育機関である東京大学と金融ビジネスの知見を有する大和証券グループの英知を結集させることで、金融・資本市場を活用した新たなイノベーションの創出に取り組み、社会課題の解決に貢献してまいります。

(問い合わせ先)

東京大学 産学協創部 : kyoso-info.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

以 上